

授業科目名		健康支援と社会保障制度		担当教員	高梨 美代子	科目ナンバリング NB243
必修	開講年次： 2 年後期		単位： 2 単位	授業形態： 講義30時間		

【授業概要】

人々の健康と生活の観点からわが国の医療、社会福祉、社会保障制度の概念を学ぶ。保健、医療、福祉領域の職種が如何に連携しあって利用者の意思決定を支える体制を展開していくのか考え、特にその中での各医療従事者の役割について学ぶ。

【達成目標】

1. 社会保障の理念、制度の基本的考え方を理解する。
2. 主な社会保障制度、社会福祉制度を看護と関連付けて理解する。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- [01] 社会保障とは何か
- [02] 社会保障制度の目的と機能
- [03] 生活者の視点からみた健康と社会保障
- [04] 医療保障と医療保険
- [05] 日本の医療保険の特徴と課題(1)
- [06] 日本の医療保険の特徴と課題(2)
- [07] 介護保険の概要
- [08] 日本の介護保険の特徴と課題(1)
- [09] 日本の介護保険の特徴と課題(2)
- [10] 所得保障の概要
- [11] 公的扶助の概要
- [12] 社会福祉の概要
- [13] 保健・医療・福祉の連携と統合(1)－高齢－
- [14] 保健・医療・福祉の連携と統合(2)－障害－
- [15] 保健・医療・福祉の連携と統合(3)－児童家庭福祉－

【教科書】

福田素生他(2020)：系統的看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度〔3〕 社会保障・社会福祉〔第21版〕 医学書院

【参考書】

- 1) 社会保障入門編集委員会(2022) 「社会保障入門2022」中央法規
- 2) 厚生労働省(2021) 「令和3年版厚生労働白書」日経印刷

【評価方法・評価基準】

筆記試験(100%)

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：授業時に提示された事前課題の記述を行うこと。

事後学習：講義資料をもとに学習内容の復習、課題の記述を行うこと。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ．教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅳ．ヘルスプロモーションと予防の実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

課題レポートについては授業中に傾向について示しフィードバックを行う。

【備考】

特になし